

真鍮製給油コック キューちゃん 口径40仕様 口径50仕様

発注コード 260-0130	品番 QCB-40-R	発注コード 260-0131	品番 QCB-50-R
発注コード 260-0134	品番 QCB-40-B	発注コード 260-0132	品番 QCB-50-B
発注コード 260-0133	品番 QCB-40-Y	発注コード 260-0135	品番 QCB-50-Y

このたびは、**TRUSCO** 真鍮製給油コックキューちゃんをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品を使用される際は別売りのQC-KANKで缶上部に空気穴を開け、ご使用ください。(密閉状態ですと液体が流れにくくなります)

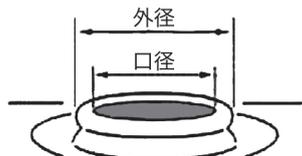
◆対応一覧表

液体名	QC-40/50	QC-40/50-FKM	QCB-40/50
工作油、切削油、加工油、マシン油、スピンドル油、油圧油、エンジンオイル (溶剤含まないもの)	○	○	○
プレス抜き打ち油、炭化水素、界面活性剤、灯油、PPやフッ素に影響がない溶剤が含有している油など	×	○	×
ブレーキ油、クーラント液 ※ 鉱物油不可	×	×	×
PPやフッ素に影響のある溶剤が含有している油など	×	×	×
食用油、飲料水、しょうゆ油など ※ 食品衛生法 不認可品	×	×	×
洗剤液、クリーナーなど (溶剤を含まないもの)	○	○	○
洗剤液、クリーナーなどでPPやフッ素に影響がない溶剤が含有しているもの	×	○	×
洗剤液、クリーナーなどでPPやフッ素に影響がある溶剤が含有しているもの	×	×	×
アルコール、エタノール、メタノール、など	×	○	×
次亜塩素酸など ※ その他酸性の液体はご確認ください	×	○	×
シンナー、アセトン、キシレン、トリクレン、メチレンクロライド、石油、ケトン、酢酸エチル、高濃度アルカリなどの有機溶剤	×	×	×
ガソリンなどの引火性の高い液体、空気に触れると固体化する液体	×	×	×
本体材質のPPやフッ素に影響のある有機溶剤	×	×	×

◆JIS Z 1607 B形つめ

※外径、口径がおよそ上記のサイズであれば使用できます

JIS B型口金	外径	口径	対応商品
B40	約41.0mm	約32.5mm	QC-40タイプ
B50	約48.9mm	約40.0mm	QC-50タイプ



◆液漏れ事象の対処方法

缶への取付け部(口金)よりにじみ出た場合
スペースパッキンにて解消できます。

通常は、ご使用する必要はございません。液漏れした場合のみご使用ください。
缶の口金寸法バラツキによる場合のみご使用ください。
使用する際は、右図のように、Oリングを一度抜き取り、
スペースパッキンをセットし、取り出したOリングをその上にセットしてください。
※スペースパッキンは、後に必要となる際がありますので、大切に保管して下さい。

◆口金の種類

-  **JIS B 型口金オール金属タイプ**
コックくんはJISZ1607に規定される「JISB型口金」のΦ40、Φ50に対応します。
- △  **JIS B 型 ポリネックタイプ**
樹脂製の口金が圧入されている「ポリネック」タイプには使用できないものがあります。お問い合わせ要
- ×  **カールドキャップの口金**
カールドキャップの口金には使用できません。
蓋にカールドキャップと表示されています。



装着部断面図(ツメ部)

▲ 使用上のご注意

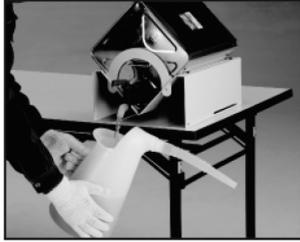
ご使用前に、この「使用上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- JIS規格のZ1607に規定されているB形(つめ式)の呼び番号が40・50の口金のみ適用いたします。
- 危険のため、揮発性のある液体には使用しないでください。
- ご使用される際はぶついたりして衝撃を与えないでください。製品から液体油が漏れる恐れがあります。
- 改造や修理、無理な分解はしないでください。製品の破損やケガをする恐れがあります。
- 使用中にガタツキが出たり、液漏れが発生した場合は使用を中止してください。
- 長期間使用されない場合は製品が上部に来るように缶(容器)を縦置きにしてください。
- 変形や破損したまま使用しないでください。液体が漏れ、事故となる恐れがあります。
- 取り付けの際は無理に押し込まないでください。ケガをする恐れがあります。
- ご使用期間は2年が目安となります。
- 乾燥後に固体となる液体には使用しないでください。
- ご使用される液体が使用出来るか不安な場合は事前にご相談下さい

◆梱包内容

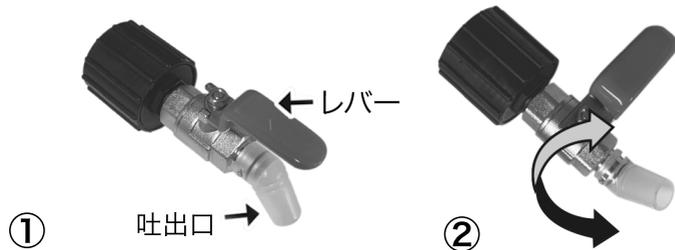
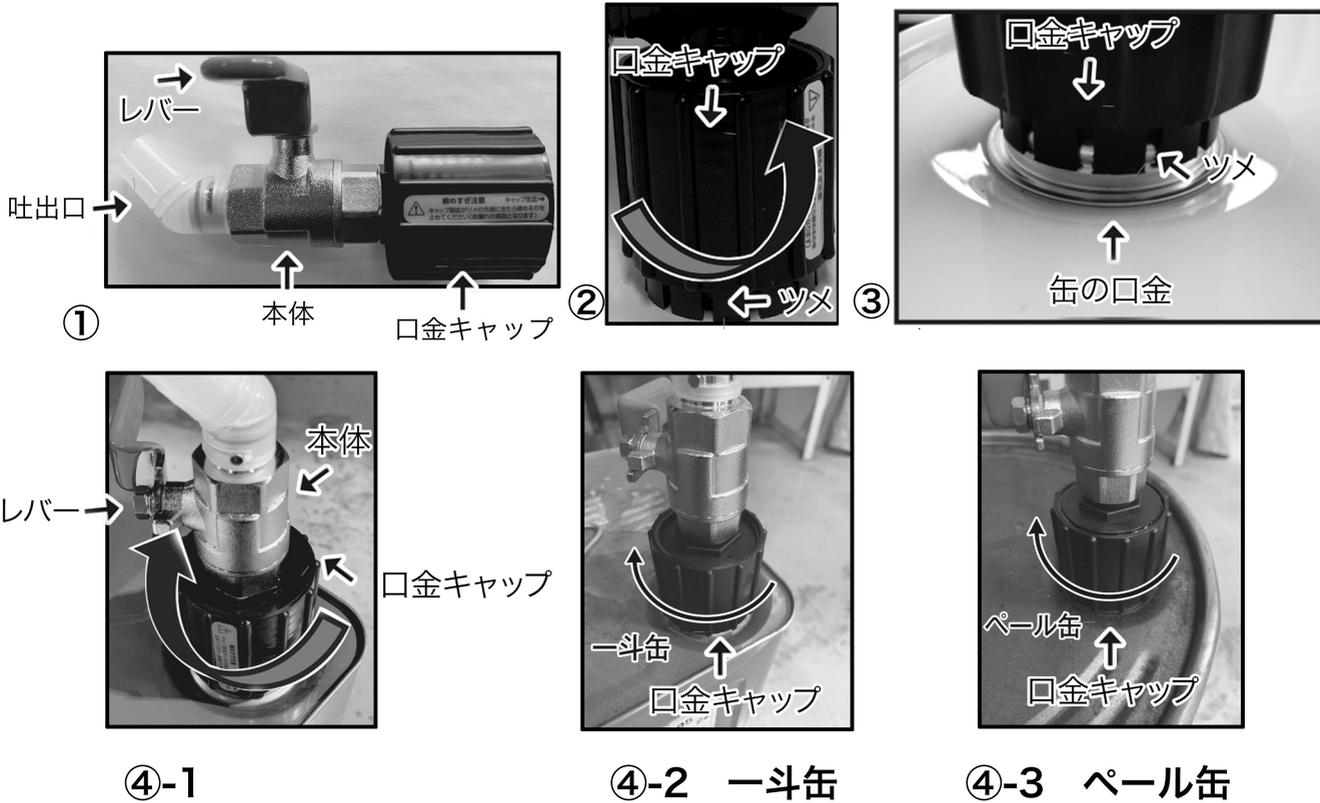


◆使用例



◆取り付け方

- ①商品説明
 - ②口金キャップを回してツメを出します。
 - ③ツメを缶の口金の溝にはめ込みます。
 - ④本体を支え、口金キャップを矢印の方向に回して固定してください
(支える際に本体を押さえつけないでください)
- ※口金キャップを回しすぎると油漏れの原因となりますのでキャップ底面がツメの先端にきたら回すことを止めてください。(締めすぎ注意シール有り)
※メーカーにより口金高さが違うためキャップの止まる位置が写真の通り違いますので注意してください



◆操作方法

- ①レバーを手前側に向けると開いた状態となります。
※本体内に液体油が流れるまではレバーが固くなっているのでご注意ください。
 - ②レバーを奥側に向けると閉じた状態となります。(閉める時は、バルブを90°戻してください。)
- 使用後は吐出口を上向きにしてください。※吐出口の回転方向が決まっていますのでご注意ください。

商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。
ご不明な点や修理ならびにお取り扱い、お手入れに関するご不明な点は、
お買い上げの販売店かお客様相談室にご相談ください。
※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室 ☎0120-509-849
〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号 E-mail: techno.center@trusco.co.jp
<http://www.orange-book.com/>

MADE
IN
JAPAN
24 / 06-2版